

情報公開文書

研究課題名：機械学習を基にした胃癌バーチャル色素内視鏡検査システムの開発

倫理審査担当：千葉地区倫理審査委員会

承認日：西暦 2024 年 5 月 28 日 承認番号：23-Ic-009-2

1. 研究の対象

1. 2022 年 4 月 1 日～2024 年 5 月に国際医療福祉大学市川病院で胃腫瘍性病変の内視鏡治療を受けた方
2. 2020 年 3 月 16 日～2024 年 5 月に国際医療福祉大学成田病院で胃腫瘍性病変の内視鏡治療を受けた方

2. 研究目的・方法

- 上記対象者の内視鏡検査画像（通常内視鏡画像と色素内視鏡画像）を収集し、匿名化した上で東京工業大学にて機械学習を行い、通常内視鏡画像と色素内視鏡画像を変換するプログラムを開発します。その後このプログラムを搭載した色素内視鏡検査を実施できる機器を開発します。
- 研究期間は、承認日から 2027 年 3 月 31 日を予定しています。
- 本研究を通じて開発された機器が事業化・実用化される可能性があります。
- 尚、機器が実用化された場合にも対象者への影響はなく、個人情報流出の可能性もありません。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- 上部消化管内視鏡検査の画像と病理診断情報を収集し使用します。
- 氏名・性別・年齢・生年月日・カルテ番号などの個人を特定し得る情報は削除し匿名化した状態で使用します。

4. 外部への試料・情報の提供

- 収集した画像をハードディスクに保存し郵送するもしくはクラウドを通じて研究協力機関である東京工業大学に送られます。
- ハードディスク、クラウド共にパスワードで管理され特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。情報が不特定多数に公開されることはありません。
- 対象者の情報との対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究実施体制

研究代表者

国際医療福祉大学市川病院 消化器内科 鈴木翔

参加研究機関の研究責任者

国際医療福祉大学成田病院 消化器内科 西澤俊宏

研究協力機関

東京工業大学 工学院 紋野雄介

株式会社 AI メディカルサービス 多田智裕

JA 秋田厚生連由利組合総合病院 消化器内科 道免孝洋

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国際医療福祉大学市川病院

〒272-0827 千葉県市川市国府台 6-1-14

電話：047-375-1111

研究代表者：消化器内科 部長 鈴木翔